

県下一斉 春の火災予防運動



4月9日(月)~15日(日)まで

※湖畔地区を除く



新高規格救急自動車の概要 全長 5.62m 全幅 1.89m 全高 2.56m 車両総重量 3,195kg 乗車定員 7名

十和田消防署 高規格救急車更新!

平成6年から18年間使用してきた当消防本部初の高規格救急車を今年2月に更新しました。

新高規格救急車は、最新の高度救命資器材を装備し、大規模災害発生時には緊急消防援助隊として県外にも出動します。

※過去10年間の管内の救急出動状況等を4面に掲載しています。

No.81 2012. 4. 1

編集発行
十和田地域広域事務組合消防本部
〒034-0082
十和田市西二番町7-10
TEL 25-4 1 1 1
FAX 25-4 1 1 7

消防広報 119

FIRE EMS RESCUE

消したはず 決めつけしないで もう一度
呼びかけで みんなにつなごう 防火の輪

全国統一防火標語
十和田地区防火標語

住宅用火災警報器を設置しましょう！



Q. 効果はあるの？

A. 設置により被害は半減しています。



●住宅用火災警報器の効果●

平成20年から22年の3年間の失火を原因とした住宅火災42,040件※（全国）について、火災報告をもとに住宅用火災警報器の効果进行分析した結果です。

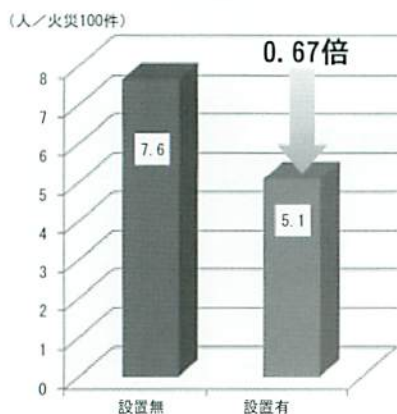
※住宅火災のうち「放火」又は「放火の疑い」を除く件数を、「失火を原因とした住宅火災」の件数としています。

死者数、焼損床面積、損害額でみると、住宅用火災警報器が設置されていた場合は、設置されていなかった場合に比べ被害状況が概ね半減。

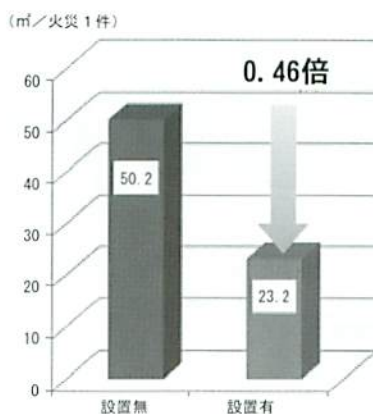


住宅用火災警報器が設置されれば、火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクが減少。

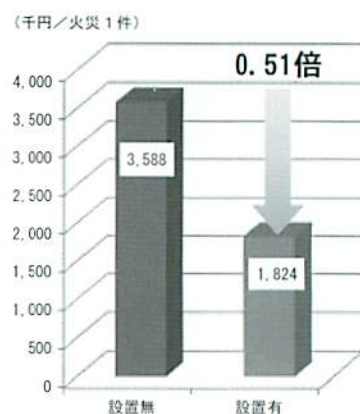
〈住宅火災100件当たりの死者数※〉



〈焼損床面積〉



〈損害額〉



※「死者数」とは、火災に直接起因して死亡した者であり、火災により負傷した後48時間以内に死亡した者を含む。死者の発生した経過が「殺人・自損」（放火自殺、放火自殺者の巻添者、放火殺人の犠牲者）であるものを除く。

〈総務省消防庁ホームページより〉

設置した後は・・・

Q. 設置した後はどうするの？

A. 日頃からお手入れや点検をしましょう。

- ・ 乾いた布または十分絞った濡れ布で汚れを拭き取る。
- ・ 正常に作動するかテストする。

テストで音が鳴らなかったら？

- ・ 電池はきちんとセットされてるかな？
- ・ 電池切れかな？
- ・ 故障の可能性も・・・

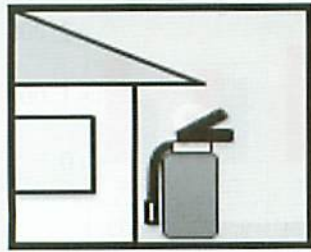


電池切れは機種により音や音声などで知らせてくれるものもあります。定期的に点検し、電池交換をしましょう。電池切れについては、ご自宅の留守中に起こるケースも考えられますので注意が必要です。

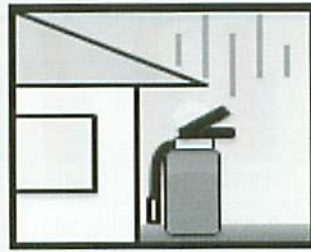
また、警報器のセンサーなどにも寿命があります。本体に「自動試験機能付」と表示されたものは、自動で異常を知らせてくれますので、異常が示されたらすみやかに交換しましょう。それ以外のものについては、製造年から10年を経過する前に本体の交換を済ませましょう。

★古い消火器の取り扱いに注意!!

腐食が進んだ消火器を操作した際に消火器が破裂し、負傷する事故が発生しています。



屋外や軒下等腐食しやすい環境に消火器を放置



経年により、本体容器の腐食が進行



放射操作に伴い、本体容器内の圧力が急激に上昇
容器（特に底部）が圧力に耐え切れず破裂

※消火器の状態を点検し、腐食が進んでいるものは絶対に使用せず、レバーを握ったり、衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。

※不用になった消火器は、販売店に問い合わせるか、消火器をリサイクルできる事業者に依頼してください。特に、腐食が進んでいる加圧式の消火器は、容器破裂の危険性がありますので、速やかに廃棄処理を依頼するようにしましょう。

東日本大震災から1年

災害時、最も心配になるのが家族や友人の安否。災害直後は電話などがつながりにくくなります。これを機に家族などで災害時の連絡方法を決めておき、有事の際には落ち着いて行動しましょう。



災害用伝言ダイヤル「171」

①被災者の方

・伝言ダイヤル「171」を押す

録音は **1** を押す

自宅の電話番号を押す

伝言を吹き込む

②安否確認をしたい方

・伝言ダイヤル「171」を押す

再生は **2** を押す

安否を確認したい方の電話番号を押す

伝言を聞く

※公衆電話は一般回線や携帯電話よりつながりやすい場合があります。また、被災地の公衆電話は無料で使用できます。（国内通話のみ）

消防活動の協力に感謝



消防協力者表彰を受賞した小笠原隆博さん(右)、有限会社大島建築様(写真は代表取締役 大島雅彰さん)

平成23年12月の交通事故と、平成24年1月の建物火災での消防活動協力による功績に対して感謝状を贈りました。皆さんの迅速な行動によって、被害の軽減が図られました。ご協力ありがとうございました。

青森県消防職員意見発表会

当消防本部5年連続
最優秀賞を受賞!!

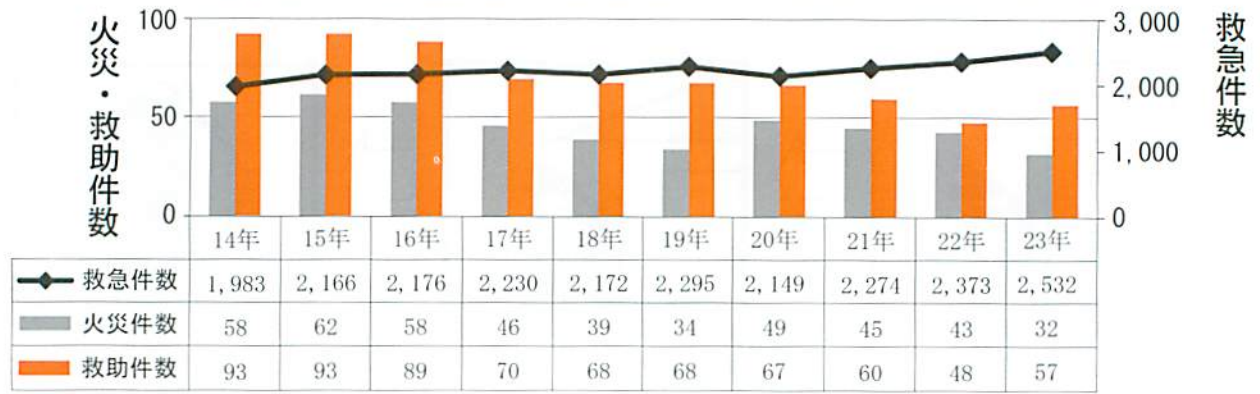


十和田消防署
川村学 消防士長

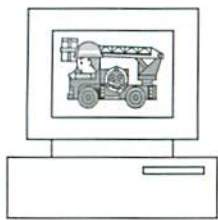
2月14日に行われた青森県消防職員意見発表会で、当消防本部代表の川村消防士長が「お腹からのメッセージ」と題した救急現場での体験を発表し、最優秀賞を受賞しました。

川村消防士長は、4月に福島市で開催される東北大会に県代表として出場します。

過去10年間の消防活動状況をお知らせします



救助・火災件数は年々減少傾向にあります。救急件数は平成14年に比べ549件（27.7%）増加しています。救急車の台数には限りがあります。いざというときに皆さんが救急車を呼ぶことができるように、救急車の適正利用を心がけましょう！



消防情報ホームページ開設のお知らせ

4月から十和田地域広域事務組合ホームページの中に消防情報コーナーを開設します。
救急車利用マニュアルも掲載しますのでご活用ください。



消防関係講習会・資格試験のお知らせ

試験及び講習名	種別	実施日	受付期間		会場	問い合わせ先
			電子申請	書面申請		
前期 危険物取扱者試験	全種全類	6月16日	5月5日 ～14日	5月8日 ～17日	八戸市： 八戸工業高等学校	(財)消防試験研究センター 青森県支部 TEL 017-722-1902
		6月17日			十和田市： 三本木農業高等学校	
		6月23日			八戸市： 八戸工業高等学校	
		6月24日			十和田市： 十和田工業高等学校	
危険物取扱者 保安講習	給油取扱所関係 一般取扱所関係	6月5日	5月9日～21日		八戸市： グランドサンピア八戸	(社)青森県消防設備保守協会 TEL 017-732-5100
	給油取扱所関係 一般取扱所関係	7月31日	7月2日～17日		三沢市： きざん三沢	
	給油取扱所関係 一般取扱所関係	9月13日	8月16日～30日		青森市： 青森国際ホテル	
防火管理再講習	-	9月7日	8月16日～29日		青森市： アビオあおもり	
防災管理新規講習	-	9月25日	8月30日～9月14日		青森市： アビオあおもり	

消防団員募集のお知らせ

十和田市・六戸町の消防団では、消防団員を募集しています。

入団の資格要件は次のようになっています。

1. 当該消防団の区域内に居住又は勤務する方
2. 年齢18歳以上の方
3. 志操堅固でかつ身体強健な方

「私たちの街は私たちが守りましょう!!」



募集中!

消防を支える底力。
あなたの街のサポーター。

問い合わせ先



十和田地域広域事務組合

- ・消防本部(代表) ☎25-4111
- ・消防本部予防課 ☎25-4113
- ・十和田消防署 ☎25-4115
- ・十和田湖消防署 ☎72-2241
- ・湖畔出張所 ☎75-1011
- ・六戸消防署 ☎55-2016

【消防団に関する問い合わせ先】

- 十和田市消防団 ☎25-4111
- 消防本部警防課 消防団係
- 六戸町消防団 ☎55-3111
- 六戸町役場 総務課